## 学校長あいさつ

みくまの支援学校のホームページにお越しいただき、ありがとうございま す。みくまの支援学校、校長の松下 幸嗣でございます。

本校は紀伊半島の東南端に位置し、熊野の自然豊かな環境に恵まれた新宮市蜂伏の丘に、平成2年に開校した、小学部・中学部・高等部の肢体不自由と知的障害併置の支援学校です。

本年度は小学部45名、中学部15名、高等部29名の合計89名の児童 生徒が在籍しております。通学区域は広く、和歌山県南部の新宮市、田辺市 本宮地区、那智勝浦町、太地町、古座川町、串本町、北山村から子供たちは 通っております。

本校は学校教育方針として、「生きぬく力・豊かな心」を育てることを掲げています。地域に根差した共生社会の実現をめざし、保護者のみならず地域との連携により、互いに支え合い認め合う環境を目指すとともに、様々な教育活動を通して、個々の持てる力や個性を伸ばし、変化していく社会の中で、たくましく生きぬく力と他を思いやる心を育てたいと考えています。

また、学校・家庭・地域が連携して、子供の命を守る「防災の取り組み」に も力を入れ、様々な防災教育を実践しております。

さらに、新宮・東牟婁地域における特別支援学校としてのセンター的機能を発揮し、地域の学校や関係機関と共に学び、高め合える相互往還の充実を図りたいと考えております。

教職員一同、子供のことを中心に据え、精一杯、取り組む所存です。 今後とも、ご理解、ご支援の程、どうぞよろしくお願いいたします。



防災キャラクター **みくまじろ** 

令和5年4月 和歌山県立みくまの支援学校 校 長 松下 幸嗣